

第43回武豊町地域公共交通会議 議事録

日時：令和5年3月29日（水）

14：00～15：30

武豊町役場 北庁舎2階 全員協議会室

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・こんにちは。それでは定刻少し前ですが、全員お揃いですので、ただいまから「第43回武豊町地域公共交通会議」を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。
- ・次に、欠席者・代理出席者のご連絡を頂いております。
- ・名簿の7番武豊町商工会会長橋詰委員欠席、12番安全タクシー株式会社森川委員欠席、16番愛知県都市・交通局交通対策課担当課長大林委員欠席、18番愛知県半田警察署交通課課長伊藤委員欠席です。17番愛知県知多建設事務所維持管理課横山委員の代理で若山様に出席頂いております。
- ・併せまして、本日の傍聴人は0名です。なお、この会議は公開で行い、開催内容につきましても町のホームページなどで広くお知らせしますので、よろしくお願い致します。
- ・次に、資料の確認をさせていただきます。机上配布について、資料8は内容を一部修正のため差し替え、生活の足を考える会の事業計画を、配布させて頂きました。
- ・開会にあたりまして、会長であります、初山芳輝武豊町長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願い致します。

1. 会長あいさつ

○初山会長（町長）

- ・こんにちは。本日は年度末の大変ご多忙の中、第43回武豊町地域交通会議に出席頂きありがとうございます。座長の伊豆原先生を始め委員の皆様には、日ごろからそれぞれのお立場で町行政、とりわけ公共交通事業に対してご支援、ご協力を頂き、改めて御礼申し上げます。
- ・コミュニティバスの利用者数は、コロナ禍で一時的に減少しましたが、徐々に回復致しまして、コロナ禍前の9割まで戻ってきました。接続タクシーについて、これまでの利用者に加えて新たな利用者もあり増加傾向となっています。次にEVバスの更新については、日野自動車より2月7日正式に販売凍結の連絡があり、令和4年度中の導入は困難な状況となりました。年度をまたぐ形になりますが、1日も早いEVバスへの更新のため、調整を進めて参りますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・また、令和5年度は老朽化しました各停留所の案内看板の更新や車内の抗菌・抗ウイルスコーティングを実施し、皆様に安心してご利用頂ける環境を整備して参ります。これからも引き続き多くの町民の足として、環境面の配慮をしながら、便利で快適な地域公共交通が確保できるよう努めて参ります。
- ・本日は、報告事項5件、議案事項2件とその他を予定しています。
- ・皆様から忌憚のないご意見をお願いして、挨拶と代えさせていただきます。

2. 委嘱状交付(新委員の紹介)

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・ありがとうございました。続きまして、「2. 委嘱状交付」です。
- ・今年度、新しく委員になられました4名の委員のご紹介をさせていただきます。お名前を読み上げますので、その場でお立ち下さい。

名簿の2番長尾部部長天木一馬様

3番大足区区长辻田健治様

4番富貴地区区長会会長宮地廣二様

欠席ではございますが、18番愛知県半田警察署交通課課長 伊藤真司 様です。

- ・委嘱状を交付させていただきます。

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・それでは、改めまして本日の出席委員は16名です。
- ・「規約」第6条第3項の規定による、過半数を超えるご出席を頂いており、本日の開会要件を満たしておりますので、これより議事に入らせて頂きます。
- ・「規約」第5条第5項に「座長は交通会議の議長となる。」とありますので、座長であります、伊豆原先生に進めて頂きます。先生、よろしくお願い致します。

3. 報告事項及び議案

(報告事項)

●報告事項1 本町における地域公共交通の利用実態について……資料1~4

○伊豆原座長

- ・ここから私の方で始めさせていただきます。本日は報告事項5件あります。
- ・それでは、次第に沿って会議を進めさせていただきます。報告事項1の「本町における地域公共交通の利用実態について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ご報告がありました。ご質問等ありますか。

○石原委員（町議会議長）

- ・常滑市のグルーンの利用が多いとの報告があった。半田市との接続もできている。担当課ベースで、利用促進の議論がされているのか教えて下さい。

○事務局

- ・コロナ禍前では、担当者同士の情報交換をしていた。利用促進の連携企画の検討をしていたということを当時の担当より聞いていた。しかしながら、コロナ禍で全くできなくなってしまった。

- ・コロナが落ち着いてきた最近では、常滑市の公共交通会議に参加するようになり、今回の利用者数の情報提供も受け、担当同士の顔も繋がるようになってきた。情報交換を進め、連携企画などを進められるようにしていきたい。

○伊豆原座長

- ・連携対応は必要だと思います。是非、進めて下さい。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・利用者数の報告について、無償化は、免許返納と年齢による区分がある。構成比がわかれば教えてほしい。

○事務局

- ・定期的に免許返納の調べの報告を県より受けている。受付を行っている状況から、65歳以上の免許返納による無料交付は、年間1件程度。70歳以上による申請が多い。

○伊豆原座長

- ・割合とすると免許返納者の申請が少ない。
- ・青ルートについて、利用が定着してきたという印象がある。何か事務局は声を聞いているか。

○事務局

- ・青ルートの改編により、逆の進行方向となることで使いづらくなったという意見を聞いている一方で、近くに来るようになって嬉しいという意見も聞いている。事務局としても改編を行って良かったと思っている。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・資料3-1、3-2の停留所別の利用者数の報告で、利用が減っている停留所の特別な理由がわかれば教えてほしい。例えば、赤ルートの石川橋北や青ルートの里中だが、よく使っていた人が病気になってしまったなどの話があったりするのか。

○事務局

- ・赤ルートの石川橋北は、高齢化が進む住宅街でもある。以前から利用が少ない場所なので引き続き利用状況を見ていきたい。
- ・青ルートの里中は、改編後の新しい停留所。周辺は住宅街であるが、前後のバス停との距離が少ない場所であるためではないかと考える。こちらも引き続き動向を見ていきたい。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・住宅街、高齢化という観点では、免許返納などのことを考えると、改めて回覧板等での周知をして頂けると良いかもしれない。

○伊豆原座長

- ・利用促進は、生活の足を考える会の活動もあるので、後でお話を伺えればと思う。

- ・その他何か意見ありますか。無いようなので、報告事項を確認頂いたとして、次の議事に移ります。

●報告事項2 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について……資料5

○伊豆原座長

- ・それでは、報告事項2の「令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。二次評価について報告がありました。ご質問等ありますか。
- ・私も評価委員の一人です。期待する取組はしっかりやって下さいという念押しでもあります。石原委員も仰っていたが、周辺市町との情報交換をより密にして頂くと良いかと思う。

○金森委員（知多乗合株式会社）

- ・期待する取組について、地域連携という話があった。住民の方の移動というのは町境を意識した移動ではない。コミュニティバスの委託運行、自社路線の運行をしている。そういった立ち位置で地域の交通の役に立つことが我々の役割である。
- ・コロナでなかなかコミュニケーションが取れなかったが、今年1月から各自治体の交通部門と直接面と向かってコミュニケーションを取るようにした。報告では現在まで21回実施している。こうした取り組みを強化し、自治体のニーズ、住民のニーズも把握し、知多半島内の交通ネットワークをより良くできるようにしていきたいと思っています。

○伊豆原座長

- ・良い取り組みの積み重ねが大事かと思しますので、継続してお願いできればと思います。
- ・評価の期待が大きいということを確認して引き続きお願いします。

●報告事項3 小型電動バス「日野ポンチョ ZEV」発売の凍結について……資料6

○伊豆原座長

- ・それでは、報告事項3の「小型電動バス「日野ポンチョ ZEV」発売の凍結について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。ご報告がありました。ご質問等ありますか。
- ・ご質問が無いようです。我々としては確認させて頂いたとして進みたいと思います。

●報告事項4 タクシー料金の改定に伴う契約変更について……資料7

○伊豆原座長

- ・それでは、報告事項4の「タクシー料金の改定に伴う契約変更について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。接続タクシーの利用面で変更があるため、ご報告がありました。ご質問等ありますか。
- ・ご質問が無いようであれば、料金改定の件、確認させて頂いたとして進めさせていただきます。

●報告事項5 赤ルート「武豊高校東」の移設について……資料8

○伊豆原座長

- ・それでは、報告事項5の「赤ルート「武豊高校東」の移設について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・机上配布しました差替え資料にて説明をさせていただきます。
- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。武豊高校東停留所の移設についてご報告がありました。ご質問等ありますか。
- ・ご質問が無いようです。確認させて頂いたとして進めさせていただきます。

3. 議案

●議案第1号 令和5年度武豊町地域公共交通事業計画(案)について……資料9

○伊豆原座長

- ・ここから議案となります。議案第1号「令和5年度武豊町地域公共交通事業計画（案）について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。来年度の事業計画案を説明頂きました。ご意見、ご質問等ありますか。

- ・接続タクシーについて、制度改編したが一部のルートの利用者だけのようです。利用がより増えるように住民の皆さんに、説明会というほどまではいかないが、利用方法を説明することの検討はできないか。

○事務局

- ・接続タクシーについて、知らない、使い方がわからないという声を頂いています。武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会とも定例会をしている中で、現在防災交通課の窓口のみとなっている登録の受付をもう少し住民の方に近づけられないかと提案頂いた。接続タクシー制度はコミュニティバスが走っていないエリアの方を主に対象とした施策ですので、そういったエリアから順次、地域の区長さんや憩いのサロンにて生活の足を考える会と一緒に説明できたらと考えている。

○伊豆原座長

- ・自宅まで来るので便利になったと思う。住民の皆さんにもそう思ってもらえるように取り組んで頂きたい。

○靱山会長（町長）

- ・憩いのサロンでのPRを進めたい。最近、老人クラブの総会が久々に開催された。コロナが落ち着いてきて、人が集まる機会が増えてくると思うので、そうした機会を活用し、PRしていきたい。

○天木委員（長尾部部長）

- ・近隣のコミュニティバスの営業時間は、武豊のコミュニティバスより長いと思う。常滑から武豊に帰ってきても武豊のバスは17時頃には終了している。もう1本くらいあるともう少し使いやすいと思うので、検討して頂きたい。

○伊豆原座長

- ・ご提案、ご意見として承りたい。検討の1つだと思います。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・体験乗車企画などの実施について、計画では継続中ですが、これまでと違う方法で取り組めると良い。子どもの利用促進で停車しているバスを見る、安全教室などコミュニティバスが何かやっているとわかると良いと思う。

○事務局

- ・新しい公共交通計画では、これまでの高齢者中心のサービスから多世代への取組に拡大している。親子での乗車、EV車への対応、他部門との連携などのいろんな取組を進めたい。

○伊豆原座長

- ・ゆめころんの歌と踊りを保育園でやっていたかと思う。継続しているか。

○事務局

- ・保育園には過去に音源配布をしているので、園長先生に確認したいと思います。

○伊豆原座長

- ・いろんな取組を、地域と一緒に進められればと思う。
- ・他にご意見ありますか。この事業計画について、進めさせていただくことでよろしいか。

○委員

- ・異議無し。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。議案のとおり進めさせていただきます。議案は了承頂いたとして進めます。

●議案第2号 年末年始の運行について……………資料10

○伊豆原座長

- ・それでは議案第2号「年末年始の運行について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明（田中）

- ・資料説明

○伊豆原座長

- ・説明ありがとうございました。年末年始の運行の提案です。ご意見、ご質問等ありますか。
- ・よろしいですか。ご異議ありませんでしょうか。

○委員

- ・異議無し

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。皆さんにも喜んで頂けると思います。愛知運輸支局との手続きを進めて下さい。運行事業者さんにも関連し、運転手の労働時間等の対応も大変になりますがお願いします。もちろんPRもしっかりとお願いします。
- ・地域の方にも「年末年始も運行する」と、お話頂ければと思います。
- ・議案は了承頂いたとします。

4. その他

●武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等

○伊豆原座長

- ・それでは、次第の4. その他に移ります。「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等」についてです。会長であります櫻場さんよりご報告をお願い致します。

○櫻場委員（武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会）

- ・今年度の計画について説明させていただきます。
- ・バス利用促進としてPRが大事と思っているので進めていく。武豊町はウォークブルを進めているので、歩くことも含めた利用促進を考えたい。バスは移動の一部で、歩く、自転車も含めて移動を考えることを進めたい。バスだけでの移動は大変なので、免許返納が進まない。歩くことも重要と考えて、免許返納も進めたい。
- ・バスの移動に加えて接続タクシーの活用も進めていきたい。バスを利用したいという気持ちがないと接続タクシーを使おうという気持ちがおきないので、その辺りを工夫して何かできないか考えていきたい。
- ・高齢者は無料乗車券があるのに知らない人が多い。高齢者が集まる憩いのサロンでも無料乗車券の登録ができるようにしたい。
- ・子どもにバスに乗車して頂けるように記念品も用意しながら実施できないかと今思いついたので、予算の兼ね合いがあるが提案していきたい。
- ・町内のスポット発見事業。町内の面白いスポットを発見してPRする活動を進める。まだうまくPRできていないので、こちら側からサンプルとして事例紹介から進めたい。例えば、明治天皇が水を飲んだと謂われのある三井家の井戸など。
- ・バスを使ってみようかなという気持ちを第一で、バスは工夫すると意外に使えるものだということをわかって頂けるように取り組んでいきたい。そうすれば免許返納にも繋がると思う。
- ・令和5年度はこうしたことを取り組もうと思う。

○伊豆原座長

- ・ご感想なり、ご意見なりあればお願いしたい。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・ウォークブルや町内スポットなど、新しい取組の気配を伺った。
- ・この会議では、区長、団体も参加されている。これからスポットを探す、探してみようツアーなどは、近所の方をお誘いして、ツアーにしてみてもどうか。町の商業・観光関係の方の協力を得て、お出かけの仕掛けを一緒にやってみるのも良いかと思う。
- ・この取組は、生活の足を考える会だけで実施するのではなく、会は情報発信をする立場で、繋がってもらい形でもよい。SNSなどを通して情報発信してもらいだけでもバスの認知度が広がって良いかと思う。

○櫻場委員（武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会）

- ・以前、ミニバスツアーを実施したことがある。今後はスポット発見ツアーを企画提案していきたい。
- ・先ほど言い忘れていたが、バスの不便さを補うのはタクシーの活用だと思う。突破口として接続タクシーがあると思ったが、まだそこまで定着していない。タクシーは贅沢な乗り物という認識が我々の世代は抜けない。割安感があると良いと思うが、個人的には3割安くすれば割安感があると思う。免許返納で1割安くなる。行政1割、その他1割の負担として、合わせて3割安くなるような仕組みができるように働きかけ、世の中うまく回っていかないとと思う。

○伊豆原座長

- ・行政への期待について、声は届いています。バスツアーは、地域の特産品を使って、みそ・しょうゆというイメージがあるが、みそ・しょうゆはたいへんな歴史がある。子供たちは作っている現場を知らない可能性があるかもしれない。見学できるツアーなど、社会見学として、地域連携できる取組などは良いと思う。

○辻田委員（大足区区长）

- ・みそ・たまりは、大足区に集中している。是非、社会見学のツアーをしてほしい。
- ・以前ネットニュースで見たが、里中の交差点にある転車台は中部経済発展の地と記事になっており、そう考えるとPRすることによって関心が集まると思う。地域発展のためにもコミュニティバスを含めてより良くなると良い。

○伊豆原座長

- ・地域がより良くなるためにもそういった情報発信は良いこと。是非、進めてほしい。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・地域のプライドは大切です。
- ・ドライバーやバスの車体を、撮影してもらうなどやってほしいなと思う。武豊町だと役場発着なのでそこで撮影した写真の見せ場を作ってもらえるだけでも良い。働く方々のかっこよい姿が見えると、運転手の注目度が上がるかなと思ったので、ご検討を頂ければと思います。

○伊豆原座長

- ・取組を楽しむ、面白いことを実施するという感覚で、進めてほしいと思う。
- ・もう一つの報告があります。ネーミングライツについて事務局より報告をお願いします。

○事務局

- ・武豊町屋内温水プールのネーミングライツパートナーが決まり、令和5年4月1日から「CNC温水プールたけとよ」となります。
- ・時刻表への掲載については、現状まだストックがあるので、令和5年度は今のままとさせて頂き、増刷する際に変更の対応を致します。今回の対応につきましては、担当である企画政策課を通じて調整しておりますので、ご承知おき下さい。

○伊豆原座長

- ・名称の変更、時刻表の変更は、10月1日になるか。

○事務局

- ・時刻表の減り具合にもよりますが、予定では令和5年度は今のままで、令和6年度で増刷の予算・変更対応を時刻表とバス停をセットで考えています。

○石原委員（町議会議長）

- ・バス車内の音声案内はそのままか。プールでイベントが行われる際に町外から来る方もいるので、その点が気になった。決まっていたら教えて頂きたい。

○事務局

- ・タイミングは全てセットで考えていますが、音声案内については確認する。

○伊豆原座長

- ・耳と目の両方ありますが、言葉だけで整理する手もないこともないと思います。屋内温水プールは「CCNCプールたけとよ」ですと言っても良いかと思う。

○金森委員（知多乗合株式会社）

- ・解決策になるかわからないが、私どもは以前、年に1回しか音声の変更ができないこともあった。現状はパソコンで書き換えができるシステムが整っているバスもある。今回のケースの場合、費用もかかるのでバス停名称はあくまで今のままで、括弧書きか何かで副名称という形でステッカーを貼るなど物理的にできるのであれば対応は簡単なのではないか。バス停プラス副名称として頂く形が1つの解決策かと思う。

○伊豆原座長

- ・副名称の方法について考えてみて下さい。いろいろな方法があるかと思います。
- ・他よろしいでしょうか。ネーミングライツでせつかく良い名称がついたので、できることは進めて下さい。
- ・用意された議案などはここまでですが、せつかくの機会です。ご意見等ありましたらお願いします。

○金森委員（知多乗合株式会社）

- ・知多乗合株式会社は8社が合併した会社で、来年度80周年を迎える。
- ・私は昨年着任したが、軽微ではあるが接触事故が多い会社であると感じた。事故を撲滅するために、来年度は2割削減する目標を掲げた。取り組みの一環として、交差点左折時に、いったん停車する取り組みを4月から全社的に始めることにします。ゆめころんについても左折時停車するステッカーを貼ることになりました。ご承知おきをお願いします。

○伊豆原座長

- ・道路交通法の改正等で、横断歩道での一旦停止をする配慮が進んでいるかと思います。知多乗合でも良い取組を進めて頂けることになりました。安全の確保という点で大変良い話でした。

○山内委員（愛知運輸支局）

- ・安全啓発ポスターは、いろんなものがあります。愛知県バス協会でも新しく作成しましたが、どこかの掲示板に小さくても良いので貼って頂きたいと思う。

○伊豆原座長

- ・ポスターについては目に付くところへ掲示して頂きたいと思います。
- ・それでは進行を事務局にお返しします。

5. 閉 会

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・伊豆原先生、ありがとうございました。
- ・それでは、最後に次第の5．閉会に移ります。閉会にあたりまして、会長であります靱山芳輝武豊町長よりご挨拶を申し上げます。

○靱山会長（町長）

- ・本日は長時間にわたりありがとうございました。伊豆原先生、進行ありがとうございました。皆様から建設的なご意見を頂きました。
- ・いくつか私もメモしましたが、バスのミニツアー、スポットを巡るなどの良い提案を頂きました。令和5年度は警固山の整備事業を進めます。バスを使ってウォークアブルな利用をしてもらえるかもしれません。来年、町制70周年迎えます。私だけのスポット写真をできると良いかと思えます。ウォークアブルなまちづくりについて、計画書案ができましたので議会にお諮りする予定です。
- ・乗り物展示会について。パトカー、自衛隊、救急車に加えてゆめころんの車両を並べる。イベントの実施を進めたいと考えております。
- ・タクシーの助成金については慎重に検討させて頂きたいと思えます。
- ・いろんなご意見ありがとうございました。できることから進めます。皆さんと共に、乗りたいと思えるような、より良いコミュニティバスにしていきたい。本日はありがとうございました。

○司会（防災交通課長 長谷川）

- ・次回「第44回武豊町地域公共交通会議」は、令和5年6月下旬に開催する予定です。
- ・ありがとうございました。以上をもちまして「第43回武豊町地域公共交通会議」を閉会いたします。ありがとうございました。

以上